

計画主旨説明書

1 目的

千葉市花の美術館外の運営に多大なる影響を及ぼす老朽化した受変電設備、幹線設備、発電設備を改修することを目的と、以下の実施設計を行う。

- (1) 千葉市花の美術館の受変電、発電機の改修
- (2) 千葉市花の美術館及び千葉市中央・美浜公園緑地事務所エリアの幹線の改修
- (3) 仮設電源の設置検討

2 設計方針

居ながら施工を考慮し、新設機器への切替を行なえるよう十分検討を行い、施設の停電時間、未警戒時期を極力短くできるよう設計及び更新手順を作成する。既存設備及び構造等の十分な把握、施設管理者からの施工可能時期や停電可能時間、設備管理状況のヒアリング、施工業者から施工に要する期間についてヒアリングを十分に行った上で、工程及び工区割を検討し実施設計を行う。

また、現行法規・消防指導への対応などを考慮し、設計を行うこと。

3 計画留意点、その他条件等

- (1) 改修工事期間中の施設運営計画立案のため、概略工事工程表と概算工事費を提出する。なお、提出時期は令和8年6月初旬までとする。また施設管理者に十分聞き取りし、施工可能時期や施工範囲の整理を行い、必要となる工事期間や工区区分を監督員に提示すること。なお、この提示も工事計画作成のため令和8年6月初旬までとすること。
- (2) 改修工事が居ながら施工となり、施設運営への影響を極力少なくするため、現実的に実施可能な工事施工手順や仮設計画を含めた設計とすること。特に施設運営継続や周辺の施設、設備への影響を考慮し、仮設キュービクルでの電力供給を含めて、仮設発電機の設置を検討すること。（電力会社との協議を含む）
- (3) 既存設備に不具合が無いか確認し、不具合のあった場合は対応を検討すること。
- (4) 変圧器等重量物の搬入経路・方法及び工事中の仮設計画を十分検討すること。
- (5) 関係者及び諸官庁と十分に打ち合わせを行い、議事録を作成し、提出すること。
- (6) 中央・美浜公園緑地事務所から送電する以下の施設の構内配電線路の改修を見込むこと。
高圧幹線：千葉市花の美術館
低圧幹線：千葉市稲毛民間航空記念館